

令和7年度 (2025年度)

学生募集要項

【海外帰国生特別選抜】

【外国人留学生特別選抜】

※やむを得ない事情等により、この要項に記載されている内容が変更になる場合があります。変更が生じた場合は、本学ウェブサイトにて随時公表しますので、必ず本学ウェブサイトにて最新情報をご確認ください。



新潟県立大学
University of NIIGATA PREFECTURE

目次

I	新潟県立大学の概要	1
II	アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）	2
III	海外帰国生特別選抜	6
1	募集人員	6
2	出願資格	6
3	選抜方法	6
4	出願手続	8
IV	外国人留学生特別選抜	11
1	募集人員	11
2	出願資格	11
3	選抜方法	12
4	出願手続	14
V	特別選抜共通事項（海外帰国生特別選抜、外国人留学生特別選抜）	16
1	障がい等のある入学志願者の事前相談	16
2	合格者発表	16
3	個人情報の開示等	17
4	入学手続、初年度納付金、経済的支援制度	17
	試験場案内図	19
	出願書類の記入例及び記入上の注意（海外帰国生特別選抜）	20
	出願書類の記入例及び記入上の注意（外国人留学生特別選抜）	21

入学定員・募集人員

（単位：人）

学部	学科	定員	募集人員						
			一般選抜			総合型選抜	学校推薦型選抜	特別選抜	
			A日程	B日程	C日程			海外帰国生特別選抜	外国人留学生特別選抜
国際地域学部	国際地域学科	180	80	40	20	-	40	若干名	若干名
国際経済学部	国際経済学科	<u>100</u>	<u>45</u>	<u>25</u>	5	若干名	25	若干名	若干名
人間生活学部	子ども学科	50	20	8	5	-	15	若干名	2
	健康栄養学科	40	15	12	3	-	10	若干名	若干名
合計		370	160	85	33	-	90	若干名	(2)

注）・令和7年度（2025年度）から、国際経済学部の入学定員及び募集人員を上記のとおり変更します。

・総合型選抜及び特別選抜における募集人員の若干名は、それぞれの学部学科の一般選抜B日程の募集人員に含まれます。

令和7年度（2025年度）入学者選抜日程

選抜区分	出願期間	試験日	合格発表	入学手続
海外帰国生特別選抜	令和6年 11月1日(金) ～11月6日(水)	令和6年 11月16日(土)	令和6年 12月2日(月)	令和6年 12月5日(木) ～12月11日(水)
外国人留学生特別選抜				

I 新潟県立大学の概要

1 新潟県立大学の基本理念

新潟県立大学は、国際性の涵養、地域性の重視、人間性の涵養を大学の基本理念とします。

○ 国際性の涵養

東アジアをはじめとする世界の人々との社会的・文化的交流の促進を目指し、グローバルな視点からの教育・研究を進めます。

○ 地域性の重視

地域づくりや地域の共生を担う人材を育成し、地域社会に開かれた大学を目指します。

○ 人間性の涵養

豊かな人間性を培うために、学生一人ひとりに対してきめ細やかな教育を行い、学生同士が切磋琢磨し学び合う環境をつくりまします。

2 新潟県立大学が目指すもの

新潟県立大学は、国際性の涵養、地域性の重視、人間性の涵養を大学の基本理念とし、グローバルな視点から地域づくりを担う中核的な人材を育成することを目的とします。また、新潟から世界に向けて交流の輪を広げ、情報発信するとともに、教育研究の成果を地域に還元して、持続的な地域の発展と共生社会の実現に貢献する大学を目指します。

○ 国際地域学部

国際地域学部では、「国際」と「地域」の視点から教育・研究を行い、地域のグローバル化に対応し国際的に活躍できる人材を育成します。国際地域学科1学科とし、国際関係・比較文化・露中韓の3つのコースを設け、国際的・学際的な教育・研究を行います。語学活用能力、特に英語で学ぶ能力とコミュニケーション能力を伸張し、新潟から世界へ発信し活躍する人材を育成します。

○ 国際経済学部

国際経済学部では、最新の経済・産業・企業を理解する専門能力、データ・情報を実践的に分析する力、国際的なコミュニケーションを担う確かな語学力を身につけ、国際経済・地域経済の舞台に羽ばたく人材を育成します。

○ 人間生活学部

人間生活学部では、「人間」と「生活」の視点から教育・研究を行い、少子高齢化が進む地域社会に対応し、魅力ある地域社会を実現することのできる人材を育成します。人間生活学部には子ども学科と健康栄養学科の2学科を置き、子ども学科では、質の高い保育者や地域で子どもや子育てを支援する人材を、健康栄養学科では、食生活の改善を通じて地域の健康増進を推進する人材を育成します。

3 教育課程

教育課程については、学部共通で学ぶ基盤科目とそれぞれの専門に応じて学ぶ展開科目を設置します。基盤科目には、外国語科目の他、基本技能科目（情報、体育など）、現代教養科目（新潟学、歴史と文化、人間社会と科学、社会と経済の仕組み）、さらに海外研修科目を置きます。展開科目は、それぞれの学部学科の理念に基づいて配置され、展開科目を学ぶ中で高度な専門的知識・技術を身につけます。

また、教育の根幹はヒューマンリレーションにあると考えられることから、教員と学生の人的交流を大切にしながら、自己への深い省察力と他者との豊かな対話力を身につけた人材を育成します。

Ⅱ アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

1 国際地域学部

(1) 教育内容・特色

国際地域学部では、外国語の高い運用能力の習得と、国際関係と地域の文化・社会の複合的な学修をととして、「国際と地域」の諸課題に対応できる人材を育成します。

(2) 国際地域学科が求める学生像

英語の高いスキルを習得する意欲と、そのための十分な基礎的能力を持ち、さらに以下のいずれか一つまたは複数を目指する人を求めます。

- ◎現代世界が直面する諸課題について主体的に学ぶこと。
 - ◎異なる文化や言語について比較、探求すること。
 - ◎ロシア・中国・韓国のいずれかの言語を習得し文化や社会を理解すること。
- 上記に加えて、以下のことを志向する人も求めています。
- ◎中学校・高等学校教諭一種免許状(英語)の取得をめざすこと。
 - ◎海外留学、国際交流、地域のボランティア活動などに積極的に参加すること。

(3) 大学入学までに身につけておくことが望ましい知識・能力・態度

高等学校における学力の三要素、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」に関して、以下の点を次項に掲げる方法で確認・評価します。

基礎的な知識・技能

英語の4技能「聞く・話す・読む・書く」をバランスよく習得していること。入学時に CEFR(ヨーロッパ共通参照枠) B1レベル(「自立した言語使用者」のレベル、英検2級程度)以上の英語運用能力を有していること。

思考力・判断力・表現力

現代社会の課題や多様な文化に対する関心と洞察力を有し、自分の考えを論理的にまとめて、わかりやすく表現できること。

主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

国際社会の平和と発展、多文化共生社会の実現、などのために貢献する意欲を有し、それに向かって幅広い知識を身につけたり活動に参加したりするなど、自ら進んで積極的に学んでいること。

(4) 選抜の基本方針

学校推薦型選抜

小論文、面接及び調査書等の内容を総合的に用いて、本学部で学ぶための基礎となる「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」を評価します。小論文では特に「問題理解力」「文章構成力」「論理的思考力」等を評価します。

特別選抜（海外帰国生特別選抜）

書類審査、面接及び筆記試験の内容を総合的に用いて、本学部で学ぶための基礎となる「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」を評価します。試験は日本語と英語で行い、それぞれの言語における「理解力」「論理的思考力」「文章構成力」「表現力」等を評価します。

特別選抜（外国人留学生特別選抜）

書類審査、面接及び筆記試験の内容を総合的に用いて、本学部で学ぶための基礎となる「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」を評価します。試験は日本語と英語で行い、それぞれの言語における「理解力」「論理的思考力」「文章構成力」「表現力」等を評価します。

一般選抜 A 日程

大学入学共通テストにおいては3教科3科目を課し、本学部で学ぶための基礎となる「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」を評価します。個別学力検査では英語を課し、主に「思考力・判断力・表現力」に関わる「読解力」「表現力」を評価します。また、調査書により主に「主体性・協働性」を評価します。

一般選抜 B 日程

大学入学共通テストにおいては5教科5科目を課し、本学部で学ぶための基礎となる「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」を評価します。個別学力検査では英語を課し、主に「思考力・判断力・表現力」に関わる「読解力」「表現力」を評価します。また、調査書により主に「主体性・協働性」を評価します。

一般選抜 C 日程

大学入学共通テストにおいては英語(リスニングを含む)および国語を課し、本学部で学ぶための基礎となる「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」を評価します。個別学力検査では小論文を課し、主に「思考力・判断力・表現力」に関わる「問題理解力」「文章構成力」「論理的思考力」等を評価します。また、調査書により主に「主体性・協働性」を評価します。

2 国際経済学部

(1) 教育内容・特色

国際経済学部は、「国際的視野から経済・産業・企業の仕組みを理解する専門知識を有し、情報分析力、確かな語学力・国際コミュニケーション力を有する人材を育成する」ことを目的とし、専門性の高い能力を有する人材の教育を目指しています。また、質の高い教育を支え、地域や社会のニーズを踏まえた研究活動を推進していきます。

(2) 国際経済学部が求める人材像

国際経済学部では、次のような学生を求めています。

入学を期待する人材

- ◎国際経済及び地域経済に関心を有し、専門的能力を高めることに意欲を有する者
- ◎経済を読み解くための情報・データに関心を有し、その分析能力を高めることに意欲を有する者
- ◎国際経済や地域経済に関して学んだ知識や思考力を生かして社会や地域に貢献する意欲を有する者

(3) 大学入学までに身につけておくことが望ましい知識・能力・態度

高等学校における学力の三要素、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」に関して以下の学力評価を行います。

基礎的な知識・技能

経済学を学ぶために必要な基礎学力として、高等学校等で身に付ける英語、国語、数学の知識。特に英語に関しては、「読む・書く・話す・聞く」の4技能をバランスよく習得し、幅広い基礎学力を身に付けていること。

思考力・判断力・表現力

広く経済社会の様々な動きや変化に対する探究心を有し、自らの考えを論理的に表現し、わかりやすく伝えることができること。

主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

国際及び地域の経済問題に常に関心をもち、それらの解決に向けて専門知識・思考方法を自ら活用し、国際社会及び地域社会に積極的に貢献しようという意識を有していること。

(4) 選抜の基本方針

総合型選抜

面接及び出願書類等(調査書、評価書、志望理由書、各種の高度な資格・技能試験の証明書)の内容により、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」を評価します。

学校推薦型選抜

小論文により、主に「思考力・判断力・表現力」を評価します。面接及び出願書類等(調査書、推薦書、志望理由書)の内容により、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」を評価します。

特別選抜(海外帰国生特別選抜)

小論文により、主に「思考力・判断力・表現力」を評価します。面接及び出願書類等(成績証明書等、志望理由書、英語外部試験成績証明書)の内容により、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」を評価します。

特別選抜(外国人留学生特別選抜)

特別選抜(海外帰国生特別選抜)に準じて総合的に判定します。

一般選抜A日程

大学入学共通テストにおいては5教科5科目を課し、主に「知識・技能」を評価します。個別学力検査では、英語、数学又は小論文を課し、「知識・技能」及び「思考力・判断力・表現力」を評価します。また調査書により、主に「主体性・協働性」を評価します。

一般選抜B日程

大学入学共通テストにおいては3教科3科目を課し、主に「知識・技能」を評価します。個別学力検査では、英語、数学を課し、「知識・技能」及び「思考力・判断力・表現力」を評価します。また調査書により、主に「主体性・協働性」を評価します。

一般選抜C日程

大学入学共通テストにおいては英語(リスニングを含む)および数学を課し、主に「知識・技能」を評価します。個別学力検査では、小論文を課し、主に「思考力・判断力・表現力」を評価します。また、調査書により、主に「主体性・協働性」を評価します。

3 人間生活学部

人間生活学部は、人間に対する深い理解に基づき、グローバル化の進む地域の中で人々の QOL (Quality of Life) の向上を志向しながら、「育」と「食」を中心に豊かなヒューマンライフを創造し、子どもから高齢者まで生き生きと暮らせる社会の実現に貢献できる人材を育成することを目的としています。人間生活学部は、「育」をキーワードとする子ども学科と、「食」をキーワードとする健康栄養学科からなっており、それぞれの学科の目的を理解し、夢に向かって努力する学生を求めています。

子ども学科

(1) 教育内容・特色

人間に対する深い理解に基づき、子どもの発達とそれを支える教育、生活環境及び社会環境に関して科学的に探求し、実践的・専門的力量を持つ中核的人材を育成します。

(2) 子ども学科が求める学生像

子ども学科では、次のような学生を求めています。

- ◎乳幼児期の子どもの育ちや子育て支援に関する基礎的な知識・技能をもつ人
- ◎子どもや家庭、地域社会、国際社会の様々な課題に関心を持ち、その解決を求める際に必要となる思考力・判断力・表現力をもつ人
- ◎地域社会並びに国際社会で活躍する教育、保育、社会福祉の専門職者となるため、他者の考え、気持ちを理解し、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度をもつ人

(3) 大学入学までに身につけておくことが望ましい知識・能力・態度

高等学校における学力の三要素、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」に関して以下の学力評価を行います。

基礎的な知識・技能

- ◎高等学校までの教育課程を介して培われる各教科の基礎的・基本的な知識及び技能
- ◎教育、保育、社会福祉を学術的に探究するのに必要となる総合的な知識及び技能

思考力・判断力・表現力

- ◎情報を適切に読み解き、問題を深く理解する思考力
- ◎物事を複数の視点から考察し、自ら選択、評価、決定を行う判断力
- ◎自らの考えを他者に対して論理的かつわかりやすく伝える表現力

主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

- ◎専門職者を目指して様々な活動に主体的に取り組むとともに、他者に対して共感性や思いやりの心を持って行動する
- ◎様々な立場の人々とコミュニケーションをとりながら協働して活動する
- ◎グローバルな視野と多様な社会や人への関心を持つ

(4) 選抜の基本方針

学校推薦型選抜

小論文、面接及び出願書類(調査書・志望理由書等)の内容により、本学科で学ぶために必要な「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」と専門職に求められる適性及び意欲を評価します。

特別選抜(海外帰国生特別選抜)

学校推薦型選抜に準じて総合的に判定します。

特別選抜(外国人留学生特別選抜)

学校推薦型選抜に準じて総合的に判定します。

一般選抜 A 日程

総合的な学力を活かし、地域社会並びに国際社会で活躍できる力を重視します。大学入学共通テストの国語、英語(リスニングを含む)、数学、理科及び選択科目の5教科により本学科で学ぶために必要な「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を評価します。面接及び出願書類により「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」と専門職に求められる適性及び意欲を評価します。

一般選抜 B 日程

様々な課題を思考、読解、分析し、自らの考えを論理的かつ的確に表現できる力を重視します。大学入学共通テストの国語、英語(リスニングを含む)、選択科目の3教科により「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を問うほか、小論文により主に「思考力・判断力・表現力」を評価します。面接・調査書等により「主体性・協働性」と専門職に求められる適性及び意欲を評価します。

一般選抜 C 日程

語学力を活かし、地域社会並びに国際社会で活躍できる力を重視します。大学入学共通テストの国語、英語(リスニングを含む)、選択科目の3教科により本学科で学ぶために必要な「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を評価します。面接及び出願書類により、主に「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」と専門職に求められる適性及び意欲を評価します。

健康栄養学科

(1) 教育内容・特色

社会におけるあらゆる人の健康と生活の質の向上に寄与するため、科学的に探求し、実践的・専門的力量を持つリーダーに成長できる管理栄養士を育成します。

(2) 健康栄養学科が求める学生像

健康栄養学科では、次のような学生を求めています。

- ◎栄養学を学び続けるために必要な基礎的な知識・技能をもつ人
- ◎情報の収集・評価・分析・統合と関連付け・発信に必要な、思考力・判断力・表現力をもつ人
- ◎管理栄養士として、地域社会並びに国際社会で食を通して人々の健康や生活の質の向上に貢献したいという意思をもち、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度をもち、課題を発見し、解決できる人

(3) 大学入学までに身につけておくことが望ましい知識・能力・態度

高等学校における学力の三要素、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」に関して以下の学力評価を行います。

基礎的な知識・技能

- ◎高等学校までの教育課程を介して培われる各教科の基礎的・基本的な知識及び技能
- ◎栄養学を学術的に探究するのに必要となる知識及び技能

思考力・判断力・表現力

- ◎課題は何かを考え、解決しようと深く考える思考力
- ◎情報を収集し複数の視点から評価・分析し、客観的、的確に決定する判断力
- ◎自らの判断や考えを他者に対して論理的かつ的確に説明する表現力

主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

- ◎管理栄養士として、食を通して社会や人の健康や生活の質の向上に貢献したいという意思
- ◎様々な立場の人々とコミュニケーションをとりながら協働して活動する
- ◎グローバルな視野と多様な社会や人への関心を持つ

(4) 選抜の基本方針

学校推薦型選抜

化学の試験により栄養学を学ぶうえで必要な「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を評価します。面接及び出願書類(調査書・志望理由書等)の内容により「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」と管理栄養士に求められる適性及び意欲を評価します。

特別選抜(海外帰国生特別選抜)

学校推薦型選抜に準じて総合的に判定します。

特別選抜(外国人留学生特別選抜)

学校推薦型選抜に準じて総合的に判定します。

一般選抜 A 日程

栄養学の知識や情報の取得・発信に意欲がある学生を選抜します。大学入学共通テストの国語、英語(リスニングを含む)、数学、理科の4教科により栄養学を学ぶために必要な「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を評価します。面接及び出願書類により「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」と管理栄養士に求められる適性及び意欲を評価します。

一般選抜 B 日程

人々の健康に貢献したいという意欲を持つ多様な学生を選抜します。大学入学共通テストの国語、英語(リスニングを含む)、数学、理科及び選択科目の5教科により栄養学を学ぶために必要な「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を評価します。面接及び出願書類により「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」と管理栄養士に求められる適性及び意欲を評価します。

一般選抜 C 日程

先進的な栄養学の知識や情報の取得・発信に意欲がある学生を選抜します。大学入学共通テストの英語(リスニングを含む)及び理科により栄養学を学ぶために必要な「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を評価します。面接及び出願書類により「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」と管理栄養士に求められる適性及び意欲を評価します。

Ⅲ 海外帰国生特別選抜

1 募集人員

学部・学科	国際地域学部	国際経済学部	人間生活学部	
	国際地域学科	国際経済学科	子ども学科	健康栄養学科
募集人員	若干名	若干名	若干名	若干名

2 出願資格

本学の海外帰国生特別選抜に出願できる者は、日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ている者で、外国の学校教育を受け、次の(1)(2)の各号のいずれかに該当する者に限ります。国際経済学部は、さらに(3)も満たす者とします。

- (1) 外国において、最終学年を含め2学年以上継続して正規の教育制度に基づく学校教育を受け、学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育期間を含む）を令和5年(2023年)4月1日から令和7年(2025年)3月31日までに修了又は修了見込みの者
ただし、外国に設置されたものであっても、日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在学した者については、その期間は、外国において学校教育を受けたとはみなさない。
- (2) 次のいずれか1つ以上を令和5年(2023年)から令和6年(2024年)に外国において授与された者
 - (ア) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局からの国際バカロレア資格証書
 - (イ) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格証明書「一般的大学入学資格証明書」
 - (ウ) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格証書
 - (エ) グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められるジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格（GCEA 資格）

(注) 高等学校卒業までに少なくとも12年の教育課程を基本とする国で、成績優秀者が「飛び級」や「繰り上げ卒業」により通算教育年数が12年に満たずに卒業した場合についても出願資格があると認めます。国によっては高等学校卒業時までに12年の教育課程を必要としない場合など、出願資格に疑問がある場合は、入試課まで問い合わせてください。(TEL 025-270-1311)
- (3) 国際経済学部は、TOEFL iBT または TOEIC L&R を出願開始日前2年以内に受験しており、出願時にその成績を証明できる者

3 選抜方法

国際地域学部国際地域学科

入学者の選抜は、書類審査、面接及び筆記試験の内容を総合的に判定して行います。筆記試験は、日本語と英語の要約力をみる問題と、日本語と英語のうち得意な言語で行う作文で構成されます。なお、筆記試験は辞書（冊子体に限る。）の持ち込みを可とします。

国際経済学部国際経済学科

入学者の選抜は、書類審査、面接及び筆記試験（いずれも日本語）の内容を総合的に判定して行います。筆記試験は小論文を課します。

人間生活学部子ども学科

入学者の選抜は、書類審査、面接及び筆記試験（いずれも日本語）の内容を総合的に判定して行います。筆記試験は、小論文を課します。筆記試験は辞書（冊子体に限る。）の持ち込みを可とします。

人間生活学部健康栄養学科

入学者の選抜は、書類審査、面接及び筆記試験（いずれも日本語）の内容を総合的に判定して行います。筆記試験は、化学を課します。化学の出題範囲は以下のとおりです。

- 1) 化学基礎全般
- 2) 化学：文部科学省の高等学校学習指導要領に示された内容のうち、「(1)物質の状態と平衡、(2)物質の変化と平衡」から出題。

(1) 選抜期日及び試験場

国際地域学部 国際地域学科

期日	受付開始	入室完了	試験時間	検査等	試験場
令和6年 11月16日(土)	8:30	9:00	9:30～11:00	筆記試験	新潟県立大学
		12:00	12:00～	面接	

人間生活学部 子ども学科

期日	受付開始	入室完了	試験時間	検査等	試験場
令和6年 11月16日(土)	8:30	9:00	9:30～11:10	筆記試験	新潟県立大学
		12:00	12:00～	面接	

国際経済学部 国際経済学科

人間生活学部 健康栄養学科

期日	受付開始	入室完了	試験時間	検査等	試験場
令和6年 11月16日(土)	8:30	9:00	9:30～10:30	筆記試験	新潟県立大学
		11:30	11:30～	面接	

注)・受験者は、9時までに指定された試験室等への入室を完了してください。

- ・出願状況により、試験場・試験時間が変更となる場合があります。試験場・試験時間が変更となる場合は、受験票送付の際に通知します。
- ・試験場には受験者用駐車スペースを設けませんので、車、バイクによる試験場への入場は原則として禁止します。公共交通機関をご利用ください。(19 ページ「試験場案内図」参照)

(2) 受験上の注意事項

- ・試験当日は、「受験票」、「筆記用具」及び「時計」を必ず持参してください。なお、「受験票」は試験後に必要となる場合がありますので、試験後も大切に保管してください。
- ・駐車場は利用できません。公共交通機関を利用し、時間に余裕を持って行動してください。会場付近の商業施設等への駐停車は周辺の迷惑になりますので、おやめください。
- ・携帯電話等は、試験場に入る前に必ずアラームを解除の上、電源を切って、バッグ等にしまい、身に付けることがないようにしてください。
- ・筆記用具は、黒鉛筆（黒シャープペンシルを含む。）、鉛筆削り（電動式を除く。）及び消しゴムとします。これ以外は使用できません。（耳栓は、試験監督者の指示等が聞き取れないことがありますので、使用できません。）
- ・時計は計時機能だけのもの（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいものは不可）に限ります。なお、試験中は時計のアラームを使用しないでください。
- ・筆記試験への遅刻は、開始後 30 分以内の遅刻に限り受験を認めますが、試験時間の延長は認めません。
- ・面接の際は、決められた受験者控室に集合し、待機してください。
なお、面接開始時刻（国際地域学部、人間生活学部子ども学科は 12 時、国際経済学部、人間生活学部健康栄養学科は 11 時 30 分）に不在であった場合には、欠席したものとして取り扱います。

- ・面接の待ち時間が長時間にわたる場合があります。面接試験控室において、読書、参考書等の閲覧や、持参した飲み物を飲んでもかまいません。
- ・面接時間は午後になりますので、昼食を準備してください。
- ・受験者本人の試験終了まで、試験場からの外出を禁止します。
- ・受験者の付添者(保護者等)は、指定する場所以外に入場することはできません。
- ・上履きは必要ありません。
- ・検査等を1教科でも受験しなかった者は、入学者選抜の対象から除きます。
- ・基本的な感染症対策は重要であり、手洗い等の手指衛生や感染症の流行状況を踏まえた対策を励行してください。
- ・必要に応じて、試験室の換気を行う場合がありますので、上着など暖かい服装を持参してください。
- ・その他必要が生じた場合は、受験票送付の際に併せて通知します。

(3) 不正行為等の取り扱い

- ① 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、以後の受験はできなくなります。また、既に受験した試験の全ての成績を無効とします。なお、警察に被害届を提出する場合があります。
- (7) 志願票、受験票、受験照合票、解答用紙へ故意に虚偽の記入(受験票、受験照合票に本人以外の写真を使用することや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号の記入など)をすること。
- (イ) カンニング(カンニングペーパー・教科書・参考書・辞書等の書籍類、他の受験者の答案等を見る、他の人から答えを教わるなど)をすること。
- (ロ) 試験時間中に、禁止用具(指定された筆記用具以外の用具(定規、下敷き、色鉛筆、耳栓、電子機器類等))を使用すること。
- (ハ) 試験時間中に、携帯電話等を使用すること。
- (ニ) 試験開始前及び試験終了後に、問題冊子を開いたり解答に着手すること。
- (ホ) 試験時間中に、答えを教えるなど他の受験者を利するような行為をすること。
- (ヘ) 試験時間中に、問題冊子を試験室から持ち出すこと。
- (ト) 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- ② 上記①以外にも、携帯電話やイヤホン等の電子機器類をバッグ等にしまわず身に付けていたり、故意に他の受験者の迷惑となる行為をしたり、試験監督者の指示に従わなかったり、その他、試験の公平性を損なうような行為をすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取り扱いは、①と同様です。

(4) 入試過去問題活用宣言

- ・本学のアドミッションポリシーを実現するため、必要と認める範囲で「入試過去問題活用宣言」に参加している大学の入試過去問題を使用して出題することがあります。必ず使用するとは限りません。
- ・入試過去問題を使用する際は、そのまま使用することも、一部改変することもあります。また、使用した過去問題については、入試終了後、受験生に分かるような形で公表します。
- ・「入試過去問題活用宣言」についての詳細及び参加大学の一覧については、次のURLにて公表しております。 <https://www.nyushikakomon.jp>

4 出願手続

(1) 出願期間

令和6年11月1日(金)から11月6日(水)まで

- ※出願期間最終日の消印有効とします。期間後の消印が押されたものは受理しません。
ただし、日本国外から発送する場合は、国際郵便(EMS)又は国際宅配便(DHL、FedEx等)を使用することとし、出願期間内必着とします。

(2) 出願方法

所定の出願用紙と封筒を用いて(本冊子添付)、郵送(簡易書留・速達)により出願してください。

(3) 出願先

〒950-8680 新潟市東区海老ヶ瀬 471 番地 新潟県立大学 入試課 (TEL 025-270-1311)

(4) 注意事項

出願は郵送に限ります。持参による出願は受け付けません。

(5) 出願書類

出願に必要な書類	摘要
入学志願票 (A票)	・ 所定の用紙 (本冊子添付) に、必要事項を記入してください。 (巻末の「出願書類の記入例及び記入上の注意」参照)
受験照合票 (B票)	・ 所定の用紙 (本冊子添付) に、氏名、志望学部・学科等を正確に記入してください。(巻末の「出願書類の記入例及び記入上の注意」参照)
受験票 (C票)	・ 写真 (縦 4cm×横 3cm、正面向き、上半身、無帽、背景なし、出願前 3 か月以内に単身で撮影したもの。カラー写真に限る。) の裏面に、 志望学科、氏名、生年月日を記入し 、写真貼付欄に剥がれないよう全面のり付けしてください。なお、B票とC票には同じ写真を使用してください。
志望理由書 (D票)	・ 所定の用紙 (本冊子添付) に、本人自筆で記入してください。
入学検定料 17,000 円	・ 本冊子に添付の「振込依頼書・振込金及び手数料領収書 (志願者保存)・検定料納付証明書 (大学提出用)」に必要事項を記入し、以下の点に留意し、切り離さず最寄りの金融機関 (ゆうちょ銀行を除く。) に持参し、窓口で所定の検定料を振り込んでください。その際、必ず取扱金融機関収納印欄に押印を受けてください。なお、振込手数料は、志願者本人の負担となります。 1. 依頼人氏名欄は、必ず志願者本人の氏名を記入してください。 2. 検定料の振込みは、 10月23日(水)から11月6日(水) [15時00分] まで に必ず行ってください (土曜日、日曜日、祝日の振込みは出来ません)。 3. ATM (現金自動預払機) での振込みはできません。
修了(卒業) 証明書 又は同見込証明書等	・ 出願資格(1)に該当する者 学校教育における 12 年の課程の最終出身学校の修了(卒業)証明書又は修了(卒業)見込証明書を提出してください。 飛び級あるいは繰り上げ卒業の事実について記載がない場合は、これらのことを証明する学校発行の書類を提出してください。 ・ 出願資格(2)に該当する者 国際バカロレア資格取得者は、国際バカロレア資格証書(写)を、ドイツ連邦共和国のアビトゥア資格取得者は、一般的大学入学資格証明書(写)を、フランス共和国のバカロレア資格取得者は、バカロレア資格証書(写)を、グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国のジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格取得者は、ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格証書(写)を提出してください。
成績証明書等	・ 出願資格(1)に該当する者 学校教育における 12 年の課程の最終出身学校の成績証明書を提出してください。(出身学校長が作成したもの) ただし、記載事項のうち科目名、成績評価等が符号又は略字により表示されている場合は、必ずその説明を付してください。 ・ 出願資格(2)に該当する者 国際バカロレア資格取得者は、最終試験 6 科目の成績証明書を、フランス共和国のバカロレア資格取得者は、試験成績証明書を、グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国のジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格取得者は、成績評価証明書を提出してください。 ドイツ連邦共和国のアビトゥア資格取得者は、一般的大学入学資格証明書に記載されている成績をもって代えます。

日本国籍を有することを証明する書類 もしくは 日本国の永住許可を得ていることを証明する書類	<ul style="list-style-type: none"> ・日本国籍を有する者 戸籍抄本（本人の氏名、生年月日及び本籍が記載されているもの）又は、パスポートの写し（本人の氏名、国籍、顔写真等が掲載されているページのコピー、有効期限内のものに限る。）を提出してください。 ・日本国の永住許可を得ている者 在留カード(両面)の写しを提出してください。
TOEFL iBT または TOEIC L&R の 成績証明書等 (国際経済学部のみ)	<p>出願開始日前2年以内に受験した、成績証明書等の写しを提出してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・TOEFL iBT の場合・・・公式スコアレポート(Official Score Report) ※Official Score Report を送付依頼する際の本学 DI コードは D047 です。 ・TOEIC L&R の場合・・・公式認定証(Official Score Certificate)
受験票送付用封筒 (E 票)	<ul style="list-style-type: none"> ・所定の封筒（本冊子添付）に、本人の郵便番号、住所、氏名を記入し、760 円分（速達料、簡易書留料含む）の切手を貼付してください。 (印刷してある「様」を消さないでください。)
出願用封筒 (F 票)	<ul style="list-style-type: none"> ・上記書類を封入して、郵送（簡易書留・速達）により提出してください。

注) A 票から F 票の各書類、「振込依頼書・振込金及び手数料領収書（志願者保存）・検定料納付証明書（大学提出用）」は、本冊子に添付しています。

万一、落丁等がありましたら、事務局入試課（TEL 025-270-1311）へ連絡してください。

(6) 出願上の注意事項

- ・外国の学校及び機関等が作成する書類は、英語又は日本語で作成し、厳封すること。英語又は日本語以外で書かれたものは、大使館・領事館・公証人役場等の公的機関で証明された英語訳又は日本語訳を添えて提出してください。
 - ・必要な書類のすべてが揃っていない場合には受付できませんので、出願の際には十分確認してください。
 - ・**出願受付後の出願事項の変更は認めません。**ただし、氏名、住所、電話番号に変更があった場合は、速やかに事務局入試課（TEL 025-270-1311）まで連絡してください。
 - ・受験票は、出願期間終了後、本人あてに送付します。**試験期日の3日前までに受験票が届かない場合は、事務局入試課（TEL 025-270-1311）までお問合せください。**
 - ・入学を許可した後であっても、出願書類の記載と相違する事実が発見された場合には、入学を取り消すことがあります。
 - ・一度受理した出願書類は返還しません。なお、入学検定料は、以下のいずれかに該当する場合に限り返還します。
 1. 入学検定料を振り込んだが、本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合であって、振込名義者本人から返還の申請があること。
 2. 入学検定料を誤って二重に振り込んだ場合であって、振込名義者本人から返還の申請があること。
 3. 規定以上の額の入学検定料を誤って振り込んだ場合であって、振込名義者本人から返還の申請があること。
- ※上記理由による検定料返還の申し出は、出願期間の最終日から1ヶ月以内とします。

IV 外国人留学生特別選抜

1 募集人員

学部・学科	国際地域学部	国際経済学部	人間生活学部	
	国際地域学科	国際経済学科	子ども学科	健康栄養学科
募集人員	若干名	若干名	2名	若干名

2 出願資格

本学の外国人留学生特別選抜に出願できる者は、次の(1)及び(2)の資格・要件をすべて満たしている者に限ります。国際経済学部は、さらに(3)も満たす者とします。

- (1) 日本の国籍を有しない者で、次のいずれかに該当する者
- ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了(卒業)した者又は令和7年3月31日までに修了(卒業)見込みの者(12年未満の課程の場合は、さらに指定された準備教育課程または研修施設の課程等を修了した者および令和7年3月31日までに修了見込みの者)
- イ 上記アに準ずる者で、文部科学大臣の指定した次のいずれかの者
- (ア) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定(国の検定に準ずるものを含む)に合格した者で、令和7年3月31日までに18歳に達する者
- (イ) 外国において、高等学校に対応する学校の課程を修了した者(これと同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定、又はこれに準ずるものに合格した者を含む)で、文部科学大臣が指定した教育施設等において所定の課程を修了した者(令和7年3月31日までに修了見込みの者を含む)
- ウ 次のいずれか1つ以上を令和5年(2023年)から令和6年(2024年)に外国において授与された者
- (ア) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局からの国際バカロレア資格証書
- (イ) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格証明書「一般的大学入学資格証明書」
- (ウ) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格証書
- (エ) グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められるジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格(GCEA資格)
- エ 外国において、文部科学大臣が指定する国際的な評価団体(WASC, ACSI, CIS, NEASC)から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を、修了した者又は令和7年3月31日までに修了見込みの者
- (注) 高等学校卒業までに少なくとも12年の教育課程を基本とする国で、成績優秀者が「飛び級」や「繰り上げ卒業」により通算教育年数が12年に満たずに卒業した場合についても出願資格があると認めます。その他、出願資格に疑問がある場合は、入試課まで問い合わせてください。(TEL 025-270-1311)
- (2) 令和6年度(2024年度)第1回又は令和5年度(2023年度)第1回もしくは令和5年度(2023年度)第2回日本留学試験を受験した者(詳細は下記別表のとおり。)
- (3) 国際経済学部は、TOEFL iBT または TOEIC L&R を出願開始日前2年以内に受験しており、出願時にその成績を証明できる者

別表 日本留学試験の出題言語、受験科目

学部名	学科名	出題言語	受験科目
国際地域学部	国際地域学科	日本語又は英語	・日本語(450点) ・総合科目(200点)

国際経済学部	国際経済学科	日本語	<ul style="list-style-type: none"> 日本語(450点) 数学(コース1又はコース2:200点) 総合科目(200点)
人間生活学部	子ども学科	日本語	<ul style="list-style-type: none"> 日本語(450点) 数学(コース1又はコース2:200点)又は総合科目(200点) ※両方受験の場合は得点の高い方を採用
	健康栄養学科	日本語	<ul style="list-style-type: none"> 日本語(450点) 数学(コース1又はコース2:200点) 理科(化学、生物:各100点)

3 選抜方法

国際地域学部国際地域学科

入学者の選抜は、書類審査、面接及び筆記試験の内容を総合的に判定して行います。筆記試験は、日本語と英語の要約力をみる問題と、日本語と英語のうち得意な言語で行う作文で構成されます。なお、筆記試験は辞書(冊子体に限る。)の持ち込みを認めます。

国際経済学部国際経済学科

入学者の選抜は、書類審査、面接及び筆記試験(いずれも日本語)の内容を総合的に判定して行います。筆記試験は、小論文を課します。

人間生活学部子ども学科

入学者の選抜は、書類審査、面接及び筆記試験(いずれも日本語)の内容を総合的に判定して行います。筆記試験は、小論文を課します。なお、筆記試験は辞書(冊子体に限る。)の持ち込みを認めます。

人間生活学部健康栄養学科

入学者の選抜は、書類審査、面接及び筆記試験(いずれも日本語)の内容を総合的に判定して行います。筆記試験は、化学を課します。化学の出題範囲は以下のとおりです。

- 1) 化学基礎全般
- 2) 化学: 文部科学省の高等学校学習指導要領に示された内容のうち、
「(1)物質の状態と平衡、(2)物質の変化と平衡」から出題。

(1) 選抜期日及び試験場

国際地域学部 国際地域学科

期日	受付開始	入室完了	試験時間	検査等	試験場
令和6年 11月16日(土)	8:30	9:00	9:30~11:00	筆記試験	新潟県立大学
		12:00	12:00~	面接	

人間生活学部 子ども学科

期日	受付開始	入室完了	試験時間	検査等	試験場
令和6年 11月16日(土)	8:30	9:00	9:30~11:10	筆記試験	新潟県立大学
		12:00	12:00~	面接	

国際経済学部 国際経済学科

人間生活学部 健康栄養学科

期日	受付開始	入室完了	試験時間	検査等	試験場
令和6年 11月16日(土)	8:30	9:00	9:30~10:30	筆記試験	新潟県立大学
		11:30	11:30~	面接	

- 注)・受験者は、9時までに指定された試験室等への入室を完了してください。
- ・出願状況により、試験場・試験時間が変更となる場合があります。試験場・試験時間が変更となる場合は、受験票送付の際に通知します。
 - ・試験場には受験者用駐車スペースを設けませんので、車、バイクによる試験場への入場は原則として禁止します。公共交通機関をご利用ください。(19 ページ「試験場案内図」参照)

(2) 受験上の注意事項

- ・試験当日は、「受験票」、「筆記用具」及び「時計」を必ず持参してください。なお、「受験票」は試験後に必要となる場合がありますので、試験後も大切に保管してください。
- ・駐車場は利用できません。公共交通機関を利用してください。会場付近の商業施設等への駐車は周辺の迷惑になりますので、おやめください。
- ・携帯電話等は、試験場に入る前に必ずアラームを解除の上、電源を切って、バッグ等にしまい、身に付けることがないようにしてください。
- ・面接の待ち時間が長時間にわたる場合があります。面接試験控室において、読書、参考書等の閲覧や、持参した飲み物を飲んでかまいません。
- ・筆記用具は、黒鉛筆（黒シャープペンシルを含む。）、鉛筆削り（電動式を除く。）及び消しゴムとします。これ以外は使用できません。（耳栓は、試験監督者の指示等が聞き取れないことがありますので、使用できません。）
- ・時計は計時機能だけのもの（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいものは不可）に限ります。なお、試験中は時計のアラームを使用しないでください。
- ・筆記試験への遅刻は、開始後 30 分以内の遅刻に限り受験を認めますが、試験時間の延長は認めません。
- ・面接の際は、決められた受験者控室に集合し、待機してください。
なお、面接開始時刻(国際地域学部、人間生活学部子ども学科は 12 時、国際経済学部、人間生活学部健康栄養学科は 11 時 30 分)に不在であった場合には、欠席したものと取り扱います。
- ・面接時間は午後になりますので、昼食を準備してください。
- ・受験者本人の試験終了まで、試験場からの外出を禁止します。
- ・受験者の付添者(保護者等)は、指定する場所以外に入場することはできません。
- ・上履きは必要ありません。
- ・基本的な感染症対策は重要であり、手洗い等の手指衛生や感染症の流行状況を踏まえた対策を励行してください。
- ・必要に応じて、試験室の換気を行う場合がありますので、上着など暖かい服装を持参してください。
- ・その他必要が生じた場合は、受験票送付の際に併せて通知します。

(3) 不正行為等の取り扱い

- ① 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、以後の受験はできなくなります。また、既に受験した試験の全ての成績を無効とします。なお、警察に被害届を提出する場合があります。
- (ア) 志願票、受験票、受験照合票、解答用紙へ故意に虚偽の記入（受験票、受験照合票に本人以外の写真を使用することや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号の記入など）をすること。
- (イ) カンニング（カンニングペーパー・教科書・参考書・辞書等の書籍類、他の受験者の答案等を見る、他の人から答えを教わるなど）をすること。
- (ウ) 試験時間中に、禁止用具（指定された筆記用具以外の用具（定規、下敷き、色鉛筆、耳栓、電子機器類等））を使用すること。
- (エ) 試験時間中に、携帯電話等を使用すること。
- (オ) 試験開始前及び試験終了後に、問題冊子を開いたり解答に着手すること。
- (カ) 試験時間中に、答えを教えるなど他の受験者を利するような行為をすること。
- (キ) 試験時間中に、問題冊子を試験室から持ち出すこと。
- (ク) 解答用紙を試験室から持ち出すこと。

- ② 上記①以外にも、携帯電話やイヤホン等の電子機器類をバッグ等にしまわず身に付けていたり、故意に他の受験者の迷惑となる行為をしたり、試験監督者の指示に従わなかったり、その他、試験の公平性を損なうような行為をすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取り扱いは、①と同様です。

(4) 入試過去問題活用宣言

- ・本学のアドミッションポリシーを実現するため、必要と認める範囲で「入試過去問題活用宣言」に参加している大学の入試過去問題を使用して出題することがあります。必ず使用するとは限りません。
- ・入試過去問題を使用する際は、そのまま使用することも、一部改変することもあります。また、使用した過去問題については、入試終了後、受験生に分かるような形で公表します。
- ・「入試過去問題活用宣言」についての詳細及び参加大学の一覧については、次の URL にて公表しております。 <https://www.nyushikakomon.jp>

4 出願手続

(1) 出願期間

令和6年11月1日（金）から11月6日（水）まで

- ※出願期間最終日の消印有効とします。期間後の消印が押されたものは受理しません。
ただし、日本国外から発送する場合は、国際郵便 (EMS) 又は国際宅配便 (DHL、FedEx 等) を使用することとし、出願期間内必着とします。

(2) 出願方法

所定の出願用紙と封筒を用いて(本冊子添付)、郵送(簡易書留・速達)により出願してください。

(3) 出願先

〒950-8680 新潟市東区海老ヶ瀬 471 番地 新潟県立大学 入試課 (TEL 025-270-1311)

(4) 注意事項

出願は郵送に限ります。持参による出願は受け付けません。

(5) 出願書類

出願に必要な書類	摘要
入学志願票 (A票)	・所定の用紙(本冊子添付)に、必要事項を記入してください。 (巻末の「出願書類の記入例及び記入上の注意」参照)
受験照合票 (B票)	・所定の用紙(本冊子添付)に、氏名、志望学部・学科等を正確に記入してください。(巻末の「出願書類の記入例及び記入上の注意」参照) ・写真(縦4cm×横3cm、正面向き、上半身、無帽、背景なし、出願前3か月以内に単身で撮影したもの。カラー写真に限る。)の裏面に、 志望学科、氏名、生年月日を記入し 、写真貼付欄に剥がれないよう全面のり付けしてください。なお、B票とC票には同じ写真を使用してください。
受験票 (C票)	
志望理由書 (D票)	・所定の用紙(本冊子添付)に、本人自筆で記入してください。
入学検定料 17,000円	・本冊子に添付の「振込依頼書・振込金及び手数料領収書(志願者保存)・検定料納付証明書(大学提出用)」に必要事項を記入し、以下の点に留意し、切り離さず最寄りの金融機関(ゆうちょ銀行を除く。)に持参し、窓口で所定の検定料を振り込んでください。その際、必ず取扱金融機関収納印欄に押印を受けてください。なお、振込手数料は、志願者本人の負担となります。 1. 依頼人氏名欄は、必ず志願者本人の氏名を記入してください。 2. 検定料の振込みは、 10月23日(水)から11月6日(水) [15時00分] までに必ず行ってください(土曜日、日曜日、祝日の振込みは出来ません)。 3. ATM(現金自動預払機)での振込みはできません。 ※ 海外(日本国外)から送金される場合は、別途お問合せください。

<p>修了(卒業) 証明書 又は同見込証明書等</p>	<p>学校教育における 12 年の課程の最終出身学校の修了(卒業)証明書又は修了(卒業)見込証明書を提出してください。 飛び級あるいは繰り上げ卒業の事実について記載がない場合は、これらのことを証明する学校発行の書類を提出してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出願資格(1)イ(ア)に該当する者 検定試験の合格証明書を提出してください。 ・出願資格(1)イ(イ)又はエに該当する者 最終出身学校の修了(卒業)証明書又は修了(卒業)見込証明書を提出してください。なお、エに該当する者は、上記の証明書に加えて、当該教育施設が認定を受けていることを証明する書類を提出してください。 ・出願資格(1)ウに該当する者 国際バカロレア資格取得者は、国際バカロレア資格証書(写)を、ドイツ連邦共和国のアビトゥア資格取得者は、一般的大学入学資格証明書(写)を、フランス共和国のバカロレア資格取得者は、バカロレア資格証書(写)を、グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国のジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格取得者は、ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格証書(写)を提出してください。
<p>成績証明書等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・出願資格(1)アに該当する者 学校教育における 12 年の課程の最終出身学校の成績証明書を提出してください。(出身学校長が作成したもの) ただし、記載事項のうち科目名、成績評価等が符号又は略字により表示されている場合は、必ずその説明を付してください。 ・出願資格(1)イ(ア)に該当する者 検定試験の合格証明書を提出してください。 ・出願資格(1)イ(イ)又はエに該当する者 最終出身学校の成績証明書を提出してください。 ・出願資格(1)ウに該当する者 国際バカロレア資格取得者は、最終試験 6 科目の成績証明書を、フランス共和国のバカロレア資格取得者は、試験成績証明書を、グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国のジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格取得者は、成績評価証明書を提出してください。 ドイツ連邦共和国のアビトゥア資格取得者は、一般的大学入学資格証明書に記載されている成績をもって代えます。
<p>日本留学試験の 受験票の写し</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・令和 6 年度(2024 年度)第 1 回又は令和 5 年度(2023 年度)第 1 回もしくは令和 5 年度(2023 年度)第 2 回日本留学試験の受験票の写しを出願用封筒(F 票)に同封して提出してください。
<p>在留カードの写し もしくは パスポートの写し</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現在日本に在住の外国人は、在留カード(両面)の写しを提出してください。 ・外国に在住の者は、パスポートの写し(本人の氏名、国籍、顔写真、出入国履歴等が掲載された全ページのコピー、有効期限内のものに限る。)を提出してください。
<p>TOEFL iBT または TOEIC L&R の 成績証明書等 (国際経済学部のみ)</p>	<p>出願開始日前 2 年以内に受験した、成績証明書等の写しを提出してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・TOEFL iBT の場合・・・公式スコアレポート(Official Score Report) ※Official Score Report を送付依頼する際の本学 DI コードは D047 です。 ・TOEIC L&R の場合・・・公式認定証(Official Score Certificate)
<p>受験票送付用封筒 (E 票)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・所定の封筒(本冊子添付)に、本人の郵便番号、住所、氏名を記入し、760 円分(速達料、簡易書留料含む)の切手を貼付してください。 (印刷してある「様」を消さないでください。)
<p>出願用封筒 (F 票)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・上記書類を封入して、郵送(簡易書留・速達)により提出してください。

注) A票からF票の各書類、「振込依頼書・振込金及び手数料領収書(志願者保存)・検定料納付証明書(大学提出用)」は、本冊子に添付しています。

万一、落丁等がありましたら、事務局入試課(TEL 025-270-1311)へ連絡してください。

(6) 出願上の注意事項

- ・外国の学校及び機関等が作成する書類は、英語又は日本語で作成し、厳封すること。英語又は日本語以外で書かれたものは、大使館・領事館・公証人役場等の公的機関で証明された英語訳又は日本語訳を添えて提出してください。
 - ・必要な書類のすべてが揃っていない場合には受付できませんので、出願の際には十分確認してください。
 - ・出願受付後の出願事項の変更は認めません。ただし、氏名、住所、電話番号に変更があった場合は、速やかに事務局入試課(TEL 025-270-1311)まで連絡してください。
 - ・受験票は、出願期間終了後、本人あてに送付します。試験期日の3日前までに受験票が届かない場合は、事務局入試課(TEL 025-270-1311)までお問合せください。
 - ・入学を許可した後であっても、出願書類の記載と相違する事実が発見された場合には、入学を取り消すことがあります。
 - ・(海外に在住の者) 在留資格認定証明書についての交付は法務省が行うものであり、不交付となった場合については本学は責任を負うことはできません。不交付となった場合は本学は入学を取り消すことができます。
 - ・一度受理した出願書類は返還しません。なお、入学検定料は、以下のいずれかに該当する場合に限り返還します。
 1. 入学検定料を振り込んだが、本学に出願しなかった(出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった)場合であって、振込名義者本人から返還の申請があること。
 2. 入学検定料を誤って二重に振り込んだ場合であって、振込名義者本人から返還の申請があること。
 3. 規定以上の額の入学検定料を誤って振り込んだ場合であって、振込名義者本人から返還の申請があること。
- ※上記理由による検定料返還の申し出は、出願期間の最終日から1ヶ月以内とします。

V 特別選抜共通事項(海外帰国生特別選抜、外国人留学生特別選抜)

1 障がい等のある入学志願者の事前相談

障がい等のある者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、令和6年10月4日(金)までにあらかじめ事務局入試課(TEL 025-270-1311)に相談してください。相談の内容によっては対応に時間を要することもありますので、出願する前のできるだけ早い時期に相談してください。相談の期限後に、配慮が必要となった者は、至急上記の連絡先に問い合わせてください。

なお、相談することにより受験生に不利益を与えるものではありません。

2 合格者発表

(1) 発表日時

令和6年12月2日(月)午前10時

(2) 発表方法

- ・合格者受験番号を、本学のウェブサイト(<https://www.unii.ac.jp>)及びモバイルサイト(<https://daigakuju.ac.jp/unii/>)に掲載します。合格者本人には、合格通知書及び入学手続きに要する書類を後日郵送します。(不合格者には通知しません。)
- ・電話、ファックス、電子メール、郵便等による合否の問い合わせには一切応じません。なお、試験当日、試験場周辺において合否結果の電子郵便等の勧誘をする業者が見かけられることがあります。本学とは一切関係ありませんのでご注意ください。

3 個人情報の開示等

(1) 個人情報の開示

本学の特別選抜試験を受験した者（本人に限る。）は、以下の試験結果について開示を請求することができます。

開示を請求する場合は、「入試情報開示請求書」（本学ウェブサイト（<https://www.unii.ac.jp/admissions/personal-information/>）より入手可能）に必要事項を記入の上、受験票、現住所を確認できる書類（住民票（発行日から3ヶ月以内のもの）、保険証（写・表裏両面）、運転免許証（写）、公共料金の領収書（写）のいずれか）、返信用封筒を同封して郵送にて開示請求してください。後日、本人宛に郵送します。

なお、開示請求の受付は郵送のみです。窓口、電話等での請求はできません。

- ・開示内容 総合順位
- ・開示期間 令和6年12月2日（月）から令和6年12月27日（金）まで ※期間内必着
- ・入試情報開示請求書送付先
〒950-8680 新潟市東区海老ヶ瀬 471 番地 新潟県立大学 入試課

(2) 個人情報の利用について

出願時に本学が取得した氏名、住所その他の個人情報は、次の目的以外には利用しません。

- ・入学者選抜（出願処理、受験票発送、試験実施、成績処理等）、合格通知、入学手続案内、入学者選抜に係る調査・研究等の入試事務及びこれらに付随する業務
- ・入学に伴う教務事務（学籍、修学指導等）、学生支援事務（健康管理、奨学金申請、保護者会等）、授業料等の収納事務及びこれらに付随する業務

4 入学手続、初年度納付金、経済的支援制度

(1) 入学手続

(ア) 入学手続期間

令和6年12月5日（木）から12月11日（水）まで

※ 入学手続期間最終日消印有効とします。期間後の消印が押されたものは受理しません。
上記期間内に入学手続を完了しない場合は、入学を辞退したものとみなします。

(イ) 入学手続方法

- ・入学手続の詳細及び必要な書類は、合格通知書とともに送付します。
- ・入学手続は、必要な書類を揃え、郵送（簡易書留・速達）により行ってください。

(ウ) 注意事項

入学手続は郵送（消印有効）に限ります。持参による手続は受け付けません。

(2) 初年度納付金

(ア) 入学料

入学手続の際に、次の金額の入学料を納付する必要があります。

- 新潟県の住民 282,000 円
- 上記以外の者 564,000 円

- ・「新潟県の住民」とは、本人又はその配偶者もしくは1親等の親族が、令和6年（2024年）1月1日以降引き続き県内に居住している（住民票のある）者をいいます。なお、国籍は問いません。
- ・入学料は、今後改定する場合があります。
- ・入学を辞退した場合、納入した入学料及び書類は、理由のいかんを問わず返還しません。

(イ) 授業料

- 金額 年額 535,800 円
- 納付方法 入学後に前期（4～9月分）、後期（10～3月分）の2回に分けて納付

(3) 経済的支援制度

① 高等教育費の負担軽減に係る国の制度

(ア) 高等教育の修学支援新制度

一定の家計基準及び学力基準を満たす世帯の学生は、所定の手続きを行うことで、入
学料・授業料の免除又は減額、及び給付奨学金を受給することができます。詳細は、高
等教育の修学支援新制度 (<https://www.mext.go.jp/kyufu/student/daigaku.html>) にて
確認してください。

(イ) 日本学生支援機構貸与奨学金

(ア)より幅広い世帯の学生を対象として、無利子奨学金及び有利子奨学金の貸与を実施
しています。

(ウ) やむを得ない事由により家計が急変した学生等に対する支援

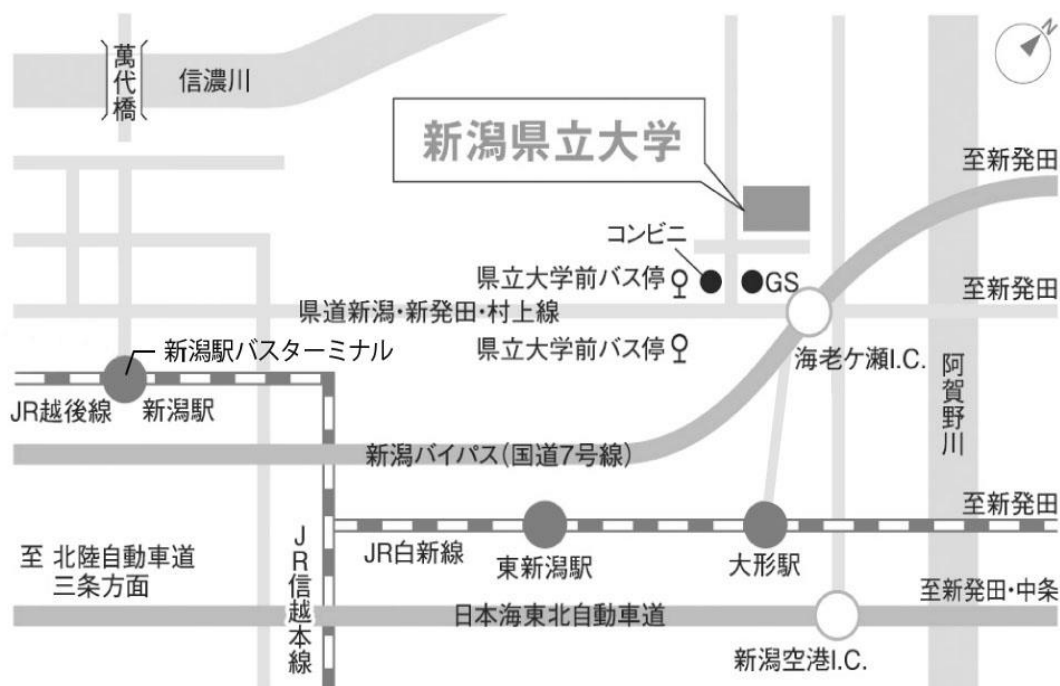
やむを得ない事由により家計が急変した世帯の学生に対しては、(ア)及び(イ)の両制度
において、随時申込みを受け付けるなどの支援を実施しています。

② 大学独自の授業料減免・奨学金等

要件を満たす学生は、授業料減免及び奨学金等を受給することができます。

※ 経済的支援制度についての詳細は、本学ウェブサイト (<https://www.unii.ac.jp/college-life/keizaishien/>) にて確認してください。

【試験場案内図】



交通機関をご利用の場合は、

- 新潟駅バスターミナル2番のりばから「大形線」に乗車（所要時間約25分）、
「県立大学前」下車、徒歩3分
※「津島屋」行きに乗車の場合は「大形本町」下車、徒歩8分
- JR白新線「大形駅」下車、徒歩約15分
- 新潟駅からタクシーで約20分

- ※ 出願状況により、試験場・試験時間が変更となる場合があります。その際は、受験票送付と併せて試験場・試験時間について連絡します。
- ※ 上記記載の所要時間はあくまで目安です。風雪害等による交通機関の遅れ等を考慮して、時間に余裕をもって来場してください。
- ※ 駐車場は利用できません。公共交通機関を利用し、時間に余裕を持って行動してください。会場付近の商業施設等への駐停車は周辺の迷惑になりますので、おやめください。
- ※ 入学試験当日の緊急連絡については、本学ウェブサイト（モバイルサイト含む）にて発表します。

【入試に係る緊急連絡について】

入試に係る緊急連絡は、本学ウェブサイト（モバイルサイト含む）で行います。
ウェブサイト（PC）：<https://www.unii.ac.jp/>
（携帯）：<https://daigakujc.jp/unii/>

- ※ 受験者は携帯電話、パソコン等へ本学ウェブサイトの登録をしてください。

モバイルサイト
二次元コード



出願書類の記入例及び記入上の注意（海外帰国生特別選抜）

- 青・黒色のペン又はボールペンを用い、文字は楷書、数字は算用数字で記入してください。
- ※印欄は、記入しないでください。
- 選択肢について
 - 番号のあるものは、該当番号を○で囲んでください。
 - 「男・女」、「国際バカロレア資格・アビトゥア資格・バカロレア資格・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格」の選択肢がある場合は、該当するものいずれかを○で囲んでください。
- 入学志願票と受験票等の内容が異なっている場合は、入学志願票の記入事項を正として取り扱います。
- 修正をする場合は、修正部分に＝線を引き訂正印を押印の上、近くの余白を利用して正しい事項を記入してください。

海外帰国生特別選抜用の書類を使用してください。

令和7(2025)年度 新潟県立大学 入学志願票 帰国生 A票						
志望学部学科	国際地域 学部 国際地域 学科	受験番号 ※				
フリガナ	キコク	ハナコ				
氏名	帰国	花子				
性別	男 <input checked="" type="radio"/> 女 <input type="radio"/>	(西暦) 2006年 4月 10日 生 18歳				
住所	(〒950-8570) 新潟県新潟市中央区新光町4番地1					
電話番号	(090) 1234 - XXXX	緊急連絡先 (携帯電話等) (090) 5678 - XXXX				
氏名	帰国	一郎				
住所	(〒 -) ※志願者と同じ場合は記入する必要はありません。 同上					
電話番号	(025) 285 - XXXX					
出願資格	区分	学校名	学校所在国	修業年限	在学期間	在学年数
	初等教育	〇〇市立〇〇小学校	日本	6年	2012年4月～2018年3月	6年 月
	中等教育	△△州立 〇△ミドルスクール	米国	3年	2018年9月～2021年8月	3年 月
		△△州立 〇×ハイスクール	米国	3年	2021年9月～2024年8月	3年 月
	高等教育			年	年 月～年 月	年 月
その他			年	年 月～年 月	年 月	
上記以外	(該当番号を○で囲む) 1 国際バカロレア資格 2 アビトゥア資格 3 バカロレア資格 4 ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格		(資格取得年月) 年 月			
TOEFL iBTまたは TOEIC L&R (国際経済学部のみ)	(該当番号を○で囲む) 1 TOEFL iBT 2 TOEIC L&R					
入学検定料	17,000円の「検定料納付証明書(大学提出用)」を同封してください。					

令和7(2025)年度 新潟県立大学 帰国生 受験照合票 B票	
受験番号 ※	
※印欄は何も記入しないでください。	
学部学科	国際地域 学部 国際地域 学科
フリガナ	キコク ハナコ
氏名	帰国 花子 男 <input type="radio"/> 女 <input checked="" type="radio"/>

令和7(2025)年度 新潟県立大学 帰国生 受験票 C票	
受験番号 ※	
※印欄は何も記入しないでください。	
学部学科	国際地域 学部 国際地域 学科
フリガナ	キコク ハナコ
氏名	帰国 花子 男 <input type="radio"/> 女 <input checked="" type="radio"/>

令和7(2025)年度 新潟県立大学 **帰国生 受験照合票** B票

受験番号 ※

※印欄は何も記入しないでください。

学部学科 国際地域 学部 国際地域 学科

フリガナ キコク ハナコ

氏名 帰国 花子 男 女

受験票と同じ写真貼付 (注意) 裏面に志望学科、氏名、生年月日を記入。上半身、脱帽、正面向きで出願前3か月以内に撮影したもの。(カラー写真に限る。) たて4cm×よこ3cm

令和7(2025)年度 新潟県立大学 **帰国生 受験票** C票

受験番号 ※

※印欄は何も記入しないでください。

学部学科 国際地域 学部 国際地域 学科

フリガナ キコク ハナコ

氏名 帰国 花子 男 女

受験照合票と同じ写真貼付 (注意) 裏面に志望学科、氏名、生年月日を記入。上半身、脱帽、正面向きで出願前3か月以内に撮影したもの。(カラー写真に限る。) たて4cm×よこ3cm

- 受験票は、受験の際常に所持してください。
- 受験票は、試験の際は机の上に置き、その他必要な際は係員に提示してください。
- 丢失の場合は、ただちに届け出てください。

連絡先は、本学から入試関係等で照会する際に、**確実に連絡できる場所及び電話番号を記入してください。** アパート名・部屋番号も必ず記入してください。

なお、出願後連絡先に変更が生じた場合は、速やかに出願先に連絡してください。

出願開始日前2年以内に受験し、成績証明書等を提出する試験を○で囲んでください(国際経済学部のみ)。

詳しくは、本募集要項「Ⅲ 2 出願資格」を確認してください。

同じ写真を貼り付けてください。写真は裏面に志望学科、氏名、生年月日を記入し、はがれないよう裏全面のり付けをして枠内に貼り付けてください。

出願書類の記入例及び記入上の注意（外国人留学生特別選抜）

- 青・黒色のペン又はボールペンを用い、文字は楷書、数字は算用数字で記入してください。
- ※印欄は、記入しないでください。
- 選択肢について
 - 番号のあるものは、該当番号を○で囲んでください。
 - 「男・女」、「修了・修了見込」等の選択肢がある場合は、該当するものいずれかを○で囲んでください。
- 入学志願票と受験票等の内容が異なっている場合は、入学志願票の記入事項を正として取り扱いいます。
- 修正をする場合は、修正部分に＝線を引き訂正印を押印の上、近くの余白を利用して正しい事項を記入してください。

外国人留学生特別選抜用の書類を使用してください。

氏名を、カタカナ、本国語、ローマ字で記入してください。ローマ字は大文字で記入してください。

連絡先は、本学から入試関係等で照会する際に、**確実に連絡できる場所及び電話番号を記入してください。**アパート名・部屋番号も必ず記入してください。
なお、出願後連絡先に変更が生じた場合は、速やかに出願先に連絡してください。

連絡者は、志願者に詳しい方で、日本国内に在住しているものとします。連絡先が勤務先や学校の場合には、会社名や学校名も記入してください。

詳しくは、本募集要項「IV 2 出願資格」を確認してください。

出願開始日前2年以内に受験し、成績証明書等を提出する試験を○で囲んでください(国際経済学部のみ)。

日本留学試験受験票(令和6年度第1回又は令和5年度第1回もしくは令和5年度第2回)に記載されている受験番号を記入し、受験した実施年度・回を○で囲んでください。

令和7(2025)年度 新潟県立大学 入学志願票		留学生		A票	
志望学部学科	国際地域	学部	国際地域	学科	※
氏名	カタカナ ワン シンハイ	氏名	王 新海	性別	男
氏名	本国語 王 新海	氏名	WANG XINHAI	生年月日	(西暦)2005年 4月 10日
氏名	パスポートに表記されているラテン文字 WANG XINHAI	生年月日	19歳	国籍	中国
現住所	〒950-8570 新潟県新潟市中央区新光町4番地1				
電話番号	(025) 285 - XXXX	緊急連絡先(携帯電話等)	(090) 5678 - XXXX		
合格通知等送付先住所・氏名	〒 - 同 上 氏名: 新 潟 一 郎				
日本国内の連絡者	氏名	新潟 一郎	志願者との関係	身元保証人	
住所	〒950-8680 新潟県新潟市東区海老ヶ瀬471番地				
住所	電話番号(025) 270 - XXXX				
12年以上の課程を修了した者(見込)の者	区分	学校名	学校所在国	修業年限	在学期間
	初等教育	北京第一小学校	中国	6年	2011年9月～2017年7月
	中等教育	北京第二初級中学	中国	3年	2017年9月～2020年7月
	中等教育	北京第三高級中学	中国	3年	2020年9月～2023年7月
その他(在籍中の日本語学校・専門学校等を含む)	国際ランゲージ新潟学校	日本	1年	2024年4月～2025年3月	1年0月
文部科学大臣の指定した者	検定名	当該国	受験番号	合格年月	
	教育施設名		修了年月	修了見込	
			年 月	修了見込	
次のいずれかの資格を取得した者	(該当番号を○で囲む)		(資格取得年月)		
	1 国際バカロレア資格	2 アビトピア資格	3 バカロレア資格	4 ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンストレベルの資格	年 月
TOEFL iBT または TOEIC L&R (国際経済学部のみ)	(該当番号を○で囲む)				
	1 TOEFL iBT	2 TOEIC L&R			
日本留学試験	受験番号	000000000000		実施年度・回	令和5年度 第1回 令和6年度 第1回
入学検定料	17,000円の「検定料納付証明書(大学提出用)」を同封してください。				

(注) 1. 黒・青色のペン又はボールペンを用い、文字は楷書、数字は算用数字で記入してください。
2. ※印欄は、記入しないでください。(受験照合票、受験票についても同じ)

令和7(2025)年度 新潟県立大学		留学生 受験照合票		B票	
受験番号	※				
※印欄は何も記入しないでください。					

学部学科	国際地域	学部	国際地域	学科	
カタカナ	ワン	シンハイ			
氏名(本国語)	王 新海		性別	男	
氏名(ラテン文字)	WANG XINHAI				

受験票と同じ写真貼付(注意)
裏面に志望学科、氏名、生年月日を記入。上半身、脱帽、正面向きで出願前3か月以内に撮影したもの。(カラー写真に限る。) 寸法: 4cm×3cm

令和7(2025)年度 新潟県立大学		留学生 受験票		C票	
受験番号	※				
※印欄は何も記入しないでください。					

学部学科	国際地域	学部	国際地域	学科	
カタカナ	ワン	シンハイ			
氏名(本国語)	王 新海		性別	男	
氏名(ラテン文字)	WANG XINHAI				

受験照合票と同じ写真貼付(注意)
裏面に志望学科、氏名、生年月日を記入。上半身、脱帽、正面向きで出願前3か月以内に撮影したもの。(カラー写真に限る。) 寸法: 4cm×3cm

- 受験票は、受験の際常に所持してください。
- 受験票は、試験の際は机の上に置き、その必要情報は係員に提示してください。
- 志矢の場合は、手だちも届けてください。

同じ写真を貼り付けてください。
写真は裏面に志望学科、氏名、生年月日を記入し、はがれないよう裏全面のり付けをして枠内に貼り付けてください。

添付書類

(海外帰国生特別選抜)

- A票 入学志願票
- B票 受験照合票 (B票及びC票は1枚の用紙にまとめています。)
- C票 受験票 (B票及びC票は1枚の用紙にまとめています。)
- D票 志望理由書
- E票 受験票送付用封筒
- F票 出願用封筒
- その他 振込依頼書

(外国人留学生特別選抜)

- A票 入学志願票
- B票 受験照合票 (B票及びC票は1枚の用紙にまとめています。)
- C票 受験票 (B票及びC票は1枚の用紙にまとめています。)
- D票 志望理由書
- E票 受験票送付用封筒
- F票 出願用封筒
- その他 振込依頼書

お問合せ先

〒950-8680
新潟県新潟市東区海老ヶ瀬 471 番地
新潟県立大学 入試課
TEL : 025-270-1311 FAX : 025-270-5173
MAIL : nyushi@unii.ac.jp

【入試に係る緊急連絡について】

入試に係る緊急連絡は、本学ウェブサイト (モバイルサイト含む) で行います。
ウェブサイト(PC) : <https://www.unii.ac.jp/>
(携帯) : <https://daigakujc.jp/unii/>

※ 受験者は携帯電話、パソコン等へ本学ウェブサイトの登録をしてください。

モバイルサイト
二次元コード

